

2025年度(令和7年度)
横浜市障害者就労支援センター事業
横浜中部就労支援センター
事業報告書

1. 重点課題・重点目標の結果

(1)SDGs(持続可能な社会)の取組の中の生産的な雇用とディーセント・ワーク(適切な雇用)を推進

障害者雇用に関して、法定雇用率引き上げに伴い、雇用主からの相談が増えてきています。障がい当事者が働きやすく働き甲斐のある労働環境はすべての労働者にとっても望ましい環境であることを啓発しながら障害者雇用の促進をめざし、雇用主相談を受け、労働機関を含めた関係機関との更なる連携を進めます。

⇒○就労後の定着支援の依頼が相談の8割を占め、障害者雇用の促進を伺わせる一方で、ご本人の意思に関わらず支援者を付けることを求める企業も増えており、当事者よりも雇用側の安心安全が優先されているような印象さえ受けます。障がいの有無に関わらず自社の社員として受け止め止められるよう働きかけが必要です。雇用主からの相談ではゼロからの仕事の切り出しや雇用の手順等の相談、ネットワークを活かした求人情報の展開等、継続的な相談があり、支援学校等の社会資源と繋ぐ役割も担いました。

(2)専門性の高い支援

専門性の高い支援をめざし、労働法や総合支援法等、就労に関する法令や各福祉サービス制度を理解し、相談者のニーズに合った提案を適切にするための知識を常に更新します。また多様な相談者の障がい等に対する知識と理解を深めるための研修や勉強会に積極的に参加できる環境を整えます。

⇒△入職間もない職員を中心に外部研修を積極的に受け、就労相談としての基本的な知識や考え方、傾聴等について学ぶ機会を設定しました。また、下半期からスタートした『就労選択支援』に関しては、制度やアセスメントの視点等について関係機関から説明を求められ、説明する機会を頂き就労支援としての中核的な役割を果たしています。

障害者雇用の法定雇用率引き上げに伴い‘売り手市場’である一方、ミスマッチも生じており、支援困難ケースとして一次相談受け入れ、支援者支援を行う事が多かったのも今年度の特徴でした。

2. 新規利用者状況(令和7年4月～令和8年3月末)

年齢別

年齢	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	小計	合計	平均年齢
男性	0	15	13	7	8	0	0	43人	73人	36歳
女性	0	14	6	5	3	2	0	30人		
構成(%)	0.0%	39.7%	26.0%	16.4%	15.1%	2.7%	0.0%	100%		

居住区別

居住区	鶴見区	神奈川区	西区	中区	南区	港南区	保土ヶ谷区	旭区	磯子区	横浜市計
	3	5	4	9	7	2	21	6	1	73人
金沢区		港北区	緑区	青葉区	都筑区	泉区	栄区	戸塚区	瀬谷区	
	2	3	0	3	2	0	0	1	4	
川崎市		合計								
	0									
その他		73人								
	0									

世帯別

世帯	単身	G・H、通勤寮等	家族同居で支援を得られる	家族同居で支援を得られない	その他	不明	計
	16	4	50	3	0	0	73人
構成比(%)	21.9%	5.5%	68.5%	4.1%	0.0%	0.0%	100%

相談経由機関

紹介機関	ハローワーク	就業センター	特別支援学校	就労移行	その他福祉	区福
	7	0	10	23	1	2
構成比(%)	9.6%	0.0%	13.7%	31.5%	1.4%	2.7%
	医療機関	企業	相談機関	直接・HP	その他	計
	0	10	8	10	2	73人
	0.0%	13.7%	11.0%	13.7%	2.7%	100%

障害別

障害種別	知的A1	知的A2	知的B1	知的B2	精神1級	精神2級	合計
	0	0	3	19	0	22	73人
	精神3級	身体1級	身体2級	身体3級	身体4級	身体5級	
	25	0	1	0	0	0	
	身体6級	その他	手帳なし				
	1	0	2				

登録の解除(令和7年4月～令和8年3月末)

年齢別

月	年齢	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	小計	理由
4月	男性	0	1	0	0	0	0	1人	支援不要、市外転居
	女性	0	0	0	0	1	0	1人	
5月	男性	0	0	1	0	0	0	1人	他センター登録
	女性	0	0	0	0	0	0	0人	
6月	男性	0	1	0	0	0	0	1人	継続B利用のため
	女性	0	0	0	0	0	0	0人	
7月	男性	0	0	0	0	0	0	0人	
	女性	0	0	0	0	0	0	0人	
8月	男性	0	0	0	0	0	0	0人	支援不要
	女性	0	0	0	1	0	1	2人	
9月	男性	0	0	0	0	0	0	0人	
	女性	0	0	0	0	0	0	0人	
10月	男性	0	0	0	0	0	0	0人	A型利用のため
	女性	0	0	0	0	1	0	1人	
11月	男性	0	0	1	0	0	0	1人	A型利用のため
	女性	0	0	0	0	0	0	0人	
12月	男性	0	0	0	0	0	0	0人	
	女性	0	0	0	0	0	0	0人	
1月	男性	0	1	4	4	5	0	14人	支援不要 他センター登録
	女性	0	3	4	2	0	0	9人	
2月	男性	0	4	4	1	0	0	9人	支援不要 他センター登録
	女性	0	2	0	0	0	0	2人	
3月	男性	0	5	10	5	6	3	29人	支援不要 他センター登録
	女性	0	3	3	2	2	0	10人	
小計		0	20	27	15	15	4	合計	
								81人	

登録者数

令和7年4月～令和8年3月の新規登録者数	73名	(前年度同期間	67名
令和8年3月末までの総登録者数	424名	(前年度比	109%)

センター内実習実施状況(令和7年4月～令和8年3月末)

単位 人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
										計	2

企業実習状況(令和8年3月末現在)

職場体験 実習	障がい種別	性別	業種	延べ日数
	精神障害	男	事務	4
	精神障害	男	介護補助	3
	知的障害	女	菓子製造	3

※職場体験実習は職業体験のみの実習となります。

就職準備 実習	障がい種別	性別	業種	延べ日数	就業
	知的障害	男	介護補助	5	あり
	精神障害	男	事務	5	なし
	知的障害	女	菓子製造	5	あり
	精神障害	女	介護補助	5	あり
	知的障害	男	メンテナンス	5	あり

※就労準備実習は雇用を前提とした実習となります。

就労者の状況(令和8年3月末現在)

新規就労者

	年齢	障がい種別	性別	採用月	業種	備考(雇用形態等)
1	19	精神2級	男	4月	厨房業務	パート
2	38	知的B2	男	5月	清掃	パート
3	29	知的B2	男		メンテナンス	契約社員
4	24	精神2級	男	9月	サポートスタッフ	パート
5	21	知的B2	女	11月	菓子製造	正社員
6	23	知的A2	男	2月	メンテナンス	正社員

定着支援からの支援、既に他機関経由で就職が決まった方、自力で就労した方の支援

	年齢	障がい種別	性別	採用月	業種	備考(雇用形態等)
1	18	精神2級	女	4月	事務	契約社員
2	50	精神3級	男	5月	事務	契約社員
3	34	身体6級	女	5月	事務	正社員
4	31	精神3級	女	4月	事務	正社員
5	49	精神3級	男	4月	事務	契約社員
6	26	知的B2	男	9月	清掃	パート
7	21	知的B2	男	4月	園芸・栽培	正社員
8	40	身体2級	女	4月	事務	契約社員
9	24	知的B2	男	4月	清掃	正社員
10	34	精神2級	女	12月	事務	正社員
11	35	精神3級	男	4月	事務	パート
12	33	精神2級	女	4月	事務	契約社員
13	60	精神2級	女	7月	事務	契約社員
14	21	知的B2	女	4月	事務補助	正社員
15	30	精神3級	女	8月	事務	契約社員
16	61	精神2級	女	6月	事務	契約社員
17	57	精神3級	男	4月	事務	正社員
18	44	精神2級	男	12月	事務補助	契約社員
19	29	知的B1	女	4月	菓子製造	正社員
20	26	知的B2	男	4月	事務	正社員
21	43	知的B2	男	5月	事務	契約社員
22	23	精神3級	女	6月	事務	正社員
23	57	精神2級	男	1月	事務	契約社員
24	32	精神3級	男	3月	事務	正社員
25	50	精神2級	女	6月	事務	契約社員
26	51	精神2級	男	11月	事務	パート
27	40	精神2級	男	6月	店舗業務	パート
28	21	精神2級	女	5月	軽作業	契約社員
29	47	精神2級	男	3月	クリーニング	パート
30	22	精神3級	女	8月	事務	契約社員
31	45	精神2級	男	8月	事務	正社員
32	25	精神2級	男	2月	PCキitting	正社員
33	45	精神3級	男	6月	事務	パート
34	34	精神3級	男	9月	事務	契約社員
35	33	精神3級	男	9月	事務	契約社員
36	36	精神3級	男	9月	事務	正社員
37	60	精神3級	男	9月	施設管理	パート
38	29	精神2級	男	12月	事務補助	契約社員
39	49	精神2級	男	1月	事務	契約社員
40	47	精神3級	男	11月	施設管理	パート
41	23	知的B2	女	4月	事務	契約社員
42	28	知的B1	男	10月	軽作業	パート
43	21	知的B2	女	4月	清掃	正社員
44	27	精神3級	女	5月	事務	契約社員
45	21	知的B2	男	4月	軽作業	パート
46	33	精神3級	男	11月	事務	契約社員
47	21	知的B2	女	4月	清掃	契約社員
48	35	精神2級	男	11月	軽作業	パート
49	46	精神3級	男	11月	軽作業	パート
50	30	精神3級	男	4月	事務	正社員
51	34	精神3級	男	5月	事務	正社員

52	35	精神3級	男	9月	事務	正社員
53	51	精神2級	男	5月	清掃	パート
54	20	知的B2	男	4月	清掃	契約社員
55	21	知的B2	女	4月	清掃	契約社員
56	20	知的B2	男	4月	調理補助	契約社員
57	29	精神3級	女	10月	事務	正社員
58	24	知的B1	男	10月	軽作業	パート
59	21	知的B1	女	4月	菓子製造	正社員
60	31	精神3級	男	7月	事務補助	契約社員
61	51	精神1級	男	6月	事務補助	契約社員
62	43	精神3級	女	8月	受付業務	契約社員
63	22	知的B2	男	4月	郵便物仕分け	正社員
64	24	知的B2	女	4月	清掃	パート
65	30	精神3級	女	7月	事務	契約社員
66	21	知的B2	男	8月	菓子製造	契約社員
67	50	精神3級	女	4月	事務補助	正社員
68	21	知的B2	男	4月	事務補助	正社員
69	46	精神2級	男	2月	倉庫業	正社員
70	42	精神3級	女	10月	事務補助	パート
71	28	精神2級	男	12月	接客	パート

就労者(新規就労者:定着支援からの就労者を含む)

令和8年3月末 就労者数	77	障がい種別内訳	知的	25	32%
現在就業中の数	70		精神	50	65%
			身体	2	3%

※現在就業中の数は離職者を引いた数値です。

3. 研修報告

法人内研修参加状況

日程	研修名称	参加人数
11月4日	主任・副主任研修	1名
10月1日	傾聴技法研修	1名
10月8日		
10月22日		
11月10日		
11月19日		
12月16日	実践報告会	2名
1月14日	キャリアデザイン	1名
1月26日	管理者研修「ハラスメント研修」	1名
3月25日	苦情受付担当者研修	2名

その他研修参加状況

日程	研修名称	参加人数
5月29日	権利擁護研修 障害者の虐待防止	2名
6月9日	障害者後見の支援制度について	1名
6月12日	パーソナリティ障害の理解と接し方	1名
6月24日	障害児者の人権と心身を守るための性教育①	1名
6月24日	障害者の就労支援に関する基礎的研修	1名
7月11日	障害のある利用者の権利擁護を推進するために	1名
7月14日	横浜市障害者就労支援センター人材育成研修	3名
8月8日	障害のある方の意思決定支援と権利擁護	1名
8月20日	権利擁護研修	1名
9月9日	横浜市相談支援研修Ⅰ	1名
9月22日	神奈川県障がい者就労支援力向上研修会①	1名
9月30日	神奈川県障がい者就労支援力向上研修会②	1名
10月2日	神奈川県障がい者就労支援力向上研修会①～⑤オンデマンド	1名
10月6日	神奈川県障がい者就労支援力向上研修会	2名
12月6日	落語家と考える「ちがいを」楽しむ力	1名
1月21日	ファシリテーション研修	1名
1月29日	令和7年度障害理解講座～発達支援について	1名
2月3日	障害児者の人権と心身を守るための性教育②	2名
2月13日	2040年を見据えた西区包括的支援のカたち	2名
3月17日	障害者の暮らしを守る市民後見人・あんしんセンターの活用	1名
3月27日	依存症相談支援スキルアップ研修【基礎編】	1名

4. 事故報告

(1) 事故報告

	日時	事故内容	対応
	なし		

(2) インシデント

	件数		件数
4月	0	10月	0
5月	0	11月	0
6月	0	12月	0
7月	0	1月	0
8月	0	2月	0
9月	0	3月	0
計		0	

(3) ヒヤリハット

	件数		件数
4月	0	10月	1
5月	0	11月	1
6月	0	12月	0
7月	0	1月	1
8月	2	2月	3
9月	1	3月	1
計		10	

5. 苦情報告

(1) 苦情報告

	日時	事故内容	対応
	なし		

(2) クレーム

	件数		件数
4月	0	10月	0
5月	0	11月	0
6月	0	12月	0
7月	0	1月	0
8月	0	2月	0
9月	0	3月	0
計		0	

6. 利用者満足度調査

非該当

7. 地域との関わり

・西区、中区、保土ヶ谷区の地域自立支援協議会や地域センター会議に参画しています。就労支援に関して中核的な役割を求められることも多く、今期は特に『就労選択支援』に関して制度の話を依頼されることがあり、横浜市障害者就労支援センターの役割と併せて話をする機会を頂きました。この機会を通じ、相談支援事業所や児童の分野とも関りを深めることが出来ました。

8. その他

・就労者の定着支援の一環として余暇活動を実施しました。5月にマザー牧場へ日帰りバス旅行(41名参加)に続き、12月は中華街での忘年会を開催し、43名の方にご参加頂きました。
 ・防災に関して‘共助’として、近隣の重度心身障がい者の通所事業所と合同で訓練を実施しました。普段接することがない重度心身障がい者の方について、あらためて考え、学ぶ機会になっています。
 ・地域課題である移動問題には継続して取組み、重心ネットワーク会議タクシーワーキングに参加しています。